

厚生文教常任委員会会議録

- 1 日 時 令和6年4月24日（水）
13時00分開会 13時18分閉会
- 2 会議場所 役場3階 第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：川上 均 副委員長：橋本晃明
委 員：山本奈央、桜井崇裕、佐藤幸一、西山輝和
- 4 事務局 事務局次長：川口二郎
- 5 議 件
(1) 町民との意見交換会のテーマについて
(2) 道外研修について
(3) その他
- 6 会 議 録 別紙のとおり

【開会 13 : 00】

(1) 町民との意見交換会のテーマについて

委員長（川上 均）：只今より厚生文教常任委員会を開催する。本日のテーマは町民との意見交換会のテーマについて、それから道外研修について、その他として所管事務調査があるのでそれらの日程と、できれば次回の日程、テーマも含めて皆さんの方で協議をいただきたいと思う。まず1番目の町民との意見交換会のテーマについてである。先ほど議運委員長からも話があったが、前回同様のグループワークを進めるということで、一応議運の中では決定している。そういった中で、前回初めてのことなので、テーマについては色々あったと思う。今回はそれぞれの常任委員会の中からテーマを決めてもらって、それに基づいて意見交換会を進めるということで決まった。皆さんの方から町民との意見交換でどのようなテーマにしたらいいのかということで、厚生文教常任委員会として決めていきたいと思うがいかがか。すぐ出てこないとは思いますが、多分テーマも2つぐらいだと思う。1つか2つ、総務産業の方も出してくるので、あまりテーマばかりあっても時間が足りなくて議論できないと思うので、1つか2つ絞っていただいて、そのテーマに沿って決定していきたいと思うが、もしあれば今出していきたいと思う。

（山本委員、佐藤委員、西山委員、桜井委員思案中）

橋本委員：今このタイミングで取り上げるかどうかというのを除けば、体育館で町民がどのような意見を持っているとか、子育てとか、高齢化とかをテーマにすれば、若い人が参加してくれるのではと期待を持っている。

委員長：皆さんに一通りお聞きしたが、まだ決まっていないということなので、橋本委員からは体育館についての町民の意見を聞きたいということと、子育て関連、または高齢者の福祉の関係についてどうかということで、今後のテーマにもなると思うが出された。これらを参考に、全員協議会の中でも急ぐという話があったが、次回の委員会が所管事務調査になるが、5月10日を予定している。そういう部分で5月10日までに皆さんの方でテーマについて考えていただくということでよろしいか。

（「はい」との声あり）

(2) 道外研修について

委員長：橋本委員の意見も参考に5月10日までに皆さんの方から2つぐらいテーマを考えていただきたいと思う。続いて2番目の道外研修についてであるが、訪問先の確認をしたいということと、予算の関係で総務産業と一緒にいくということで大枠は決まったが、場所については議論させていただいて、昨年四国方面で決めたということで確認だけしてよろしいか。そしてもう1点、日程の関係で当初3泊4日という話をしたが、予算が2泊3日になった。それで予定地も変わったという部分もあるけれども、合わせて東京の北区を訪問することが議員としても必要ではないかという話があり、そういった中で北区に行くのであれば1泊含めて追加で行くという形で進めさせていただいたので、基本的には四国方面を2泊3日で行って、プラス東京北区を1泊増やして3泊4日で日程を組むということを進めていきたいと思うが、それについて皆さんの方で良いということであれば確認をさせていただきたいがいかがか。

桜井委員：1泊増やすということだけれども、渋沢記念館も見学するのか、議会として表敬訪問という形なのか。

委員長：詳しくはまだ協議していないが、基本は北区の議会に訪問するということで予定をしたいと考えている。向こうからも来ていただいたということもあるので、議会としても総務産業と一緒に進めるという形になるので、その辺については再度協議をさせていただきたいと思うが、基本は北区の議会に訪問するということで1泊追加することによってよろしいか。日程的な部分については、事務局と随行の関係で調整しないとならないし、相手方もあるので、日程については委員長、副委員長、そして事務局と協議をさせていただくということで一任いただいてよろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：それではそのような形で進めたいと思うので、よろしくお願いしたいと思う。

橋本委員：その際の研修のテーマというのも含めて協議していくか、皆さんから確認を取るかした方がいいと思う。

委員長：神山町と梶原町の2つを予定している。テーマについては、私たちの方は福祉の関係と終活か子育ての関係、その辺もう1回精査して、正式に決まってからとなるので、大まかにそのようなテーマでやるということで進めたいと思う。これについてもこれから皆さんと協議させていただきながら進めたいと思うがよろしいか。

（「はい」との声あり）

（3）その他

委員長：それではそのような形で進めていきたいと思うので、よろしくお願いします。その他の部分だが、今回の所管事務調査は終活の現状と今後の取り組みについて調査するというところで、調査日程については相手先もあるので調整させていただいた結果、5月10日金曜日、本別町の方で具体的に進められているということなので、本別町を視察したいと思っている。それからこちらに戻り、午後から保健福祉課と清水の社会福祉協議会の方から若干意見、考え方を調査するというところで進めさせていただきたいと思う。そのような方向で進めさせていただいてよろしいか。

（「はい」との声あり）

委員長：資料を私の方で作って、お手元にあると思うが、終活支援資料ということで、標準的なものは特にないが、大まかにこのようなセットを就活支援5点セットと言うけども、1から5まで、遺言から始まって尊厳死宣言まであるが、これがだいたい標準的な終結支援の中身になるようである。そういう部分では今日は中身については協議しないので、皆さん帰ってからじっくり読んでいただいて、これらを中心に本別に行って調査するというところで進めたいと思うので、事前勉強として頭の中に入れておいていただきたいと思う。日程であるが、予定では10時30分に本別町の議会に伺う予定でいる。終了後に本別町内で食事をして、清水に帰ってきて2時半ぐらいに保健福祉課と社会福祉協議会から来ていただいて、第1委員会室で調査をして、その後3時ぐらいにまとめをしてその日の調査を全て終わるという形で進めたいと思う。10時30分までに本別町に行かないとならないので、出発は9時の予定で進めていきたいと思う。特に皆さんの方から何かわからない点があれば出していただきたいと思うがいかがか。

橋本委員：5月10日が農協の監査の最終日と幹事会があって参加できないので、終わり次第清水での会議に参加できるかもしれないが、よろしくお願いします。

委員長：橋本委員は欠席ということで分かった。一応そのような形で進めていきたいと思うのでよろしくお願いしますと思う。せっかくなので、6月以降の所管事務調査の話をさせていただきたいと思うが、前回の時に小中一貫教育の関係の調査もしたいということで話があったが、まだ前回の時はまとまっていないのではないかとということで、次回に伸ばしたが、実は教育委員会の方から7月18日木曜日、午前中、小中一貫教育の推進研修会、これは清水の学校の先生、教職員と議員との合同研修をやりたいということで話があったので、もし皆さんがよろしいということであれば、それにぶつけて研修調査をするという形で進めたいと思うがいかがか。良ければそのような形で進めさせていただきたいと思うので、予定をしていただきたいと思う。何かあれば次回の5月10日に皆さんの方から出していただくような形でも結構なので、よろしくお願いします。その他皆さんのお手元に今までの調査事項の一覧、令和5年の12月までのものを含めて作ったものを配布させていただいた。令和6年度の調査項目について、皆さんの方でこれらを参考にしていただきながら考えていただきたいと思う。今すぐではないので、小中一貫の次また9月以降どうするか、12月以降という話もあるので、皆さんの方で頭の中に入れておいていただいて、テーマについて検討いただきたいと思う。以上、本日の議案に沿って進めさせていただいた。皆さんの方から特にその他何かありましたら出して頂きたいと思うがいかがか。なければ次回5月10日ということで進めさせていただきたいと思うので、よろしくお願いします。それでは以上で本日の厚生文教常任委員会を終了する。

【閉会 13：18】